

けいはんな学研都市 7大学連携 市民公開講座 2026

参加費
無料

定員
各回
200名
(先着順)

けいはんな発「ウェルビーイング」「サイエンス&アート」

けいはんな学研都市に立地する7大学と国立国会図書館関西館が共同で開催する公開講座です。
各大学の研究者が、最新の研究成果を一般の方向けにわかりやすく紹介します。

開催日

2026年

9月4日 金

2026年

9月11日 金

2026年

9月18日 金

会場

国立国会図書館関西館 地下1階 大会議室

定員

各回200名(先着順)

¥

受講料

無料



録画配信

2026年10月2日(金)～10月16日(金)予定
※別途申込みが必要です。

第1回

2026年9月4日(金)

16:05～17:20

江戸時代の奈良における 芝居興行について

サイエンス&アート

江戸時代の奈良の人たちは、どこでどのような芝居を観ていたのでしょうか。
京都・大阪のような劇場街がなかった奈良ですが、奈良町や寺社の境内などでは
芝居が上演されていました。
そこで、町奉行所に提出された文書や残っている日記の芝居関連の記事などを
使いながら、奈良における芝居興行の実態を具体的に考えていきます。



講師

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科
教授 川端 咲子 先生

申込み方法

けいはんな学研都市7大学連携
市民公開講座2026 申込ページから
お申込みください。



その他の講座情報

他大学の講座内容・講師・時間は
ホームページをご覧ください。

